



2012-13 年度 R I のテーマ「奉仕を通じて平和を」
 R I 会長 田中 作次 (Peace Through Service)
八戸南ロータリークラブ会報
 例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル



ガバナー 松本 康子 会長 熊谷 道雄 幹事 伊藤 斉 会報委員長 山子 則男
 ホームページ：<http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email：hsrclub@hi-net.ne.jp
 RI 第 2830 地区ホームページ：<http://www.rotary-aomori.org>

第 1827 回例会記録 ゲストスピーチ例会
 2013 年 3 月 28 日 (木) 点鐘 12：30

レポート NO.1272

1827 回例会要旨

- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告 (出席、親睦)
- ・ ゲストスピーチ例会

ゲスト

地区財団委員長・南分区ガバナー補佐富岡義勝様 (八戸 RC)

会長要件

熊谷会長

大分春めい
てきて、うきう



きとする時期となりましたが、又送別会の時期でもあり一抹の寂しさを感じます。3 月は残り少ないですが、識字率向上月間で、富岡さんにお話しをしていただきます。識字という言葉は、ロータリアンは耳にしますが一般的には聞かない言葉です。私の立場上、先日成人式の前稿をばらばらと捲ったら識字率で書いた文がありました。『識字率と言う表現があります。先進国では高いのですがアジア・アフリカでは低い国がありそこは貧困層です。若い皆様は勉強して識字を高めて下さい。識字率を高め自己を磨くことで正しい社会に導く事となります』と書いてあり、識字の事を紹介していました。今日は識字率の講話をお願いします。

幹事報告 清川副幹事

* 例会変更

八戸 RC：4 月 3 日時間変更

八戸東 RC：4 月 26 日お花見例会

八戸北 RC：4 月 9 日休会、23 日お花見例会

八戸中央 RC：4 月 1 日休会、29 日休日休会

* レート変更、1 ドル 94 円です。

* R L I パート の案内、4/14 青森です。

* I M の記録誌、DVD 5 部届いています。

* R I 第 2520 地区地区大会案内が届いています



出席報告 清川出席副委員長

正会員 44 名出席免除会員を除く会員 35 名中
 本日の例会は免除会員 5 名を含む 23 名出席率 61%
 前々回例会：メ-キップ 2 名出席率 73%

* 「アクトの翼に寄せて」が届いています。

ニコニコ・ボックス 岡山親睦委員長



富岡様：卓話お世話になります。よろしくお願ひ致します。

熊谷会長：富岡さん今日はよろしくお願ひ致します。

伊藤幹事：富岡様今日はよろしくお

願ひ致します。

小原会員：富岡様今日はよろしくお願ひ致します。

平光会員：富岡様よろしくお願ひ致します。

原田会員：ゴメンナサイ

奥様誕生祝：佐々木会員、

結婚記念日：佐々木会員

ゲストスピーチ例会

富岡義勝様：

識字率向上で毎年呼ばれて、ありがたく、恐縮しております。今日は識字率の他にガバナー補佐としての話もさせて頂きます。幹事報告で I M の記録誌と報告をしていただきました。当クラブの久保田会員にお骨折して頂き立派なものが出来ました。クラブで 5 部のみですいません。I M を済ませて 1 つ山を越えたと思えます。I M を効率良く節約できると考え、表立って実行委員会を立ち上げませんでした。クラブでやると大きな事業となりエネルギーを頂かなければなりません。なぜ郡部でガバナー補佐を引き受けませんか？と考え、そのためにもいかに簡単に出来ないかと、プログラムも色紙にコピーしました。立派に作っても用を果たせばゴミ箱行きです。DVD にしても最近はそのようになっていましたが、記録誌ですとテープ起こしや校正など手間暇がかかるので、映像としました。次回の会長幹事会で報告しますが、



トントンで終わりました。係わった人も八戸 RC の会長・幹事、親睦委員 2 名等と 7-8 人で動かしました。市内 5 クラブだけではなくても、難しくないと思わせたかったです。

IM の当日、南クラブの近藤さんが良い質問をしてくださいました。「RI の動きが甘くなっているのでは・・・」今、会員増強がすごく言われています。ガバナーからの通達も、残り 3 ヶ月退会防止に心掛けてくださいと来ています。今 1100 を少しきる位で、1100 は維持したいとの思いです。近藤さんのご指摘と係わりがあり、会員は入りやすいが、ロータリーの魅力はどうなっているか？以前深川純一パストガバナーが『一業種一会員がなくなったときにロータリーを辞めようと思った』と言っていました。甘くなっているのを危惧されたのは大分前からのようです。では会員増強しやすくなっているのか？普通の団体になっているのか？曲がり角だと思います。2006 年ロータリーの友に道下パストガバナーが書いていました。『かつては入りたくても入れない。今は頼んでも入らない』との分析がありました。ロータリーは時代を先導したプログラムがありました。今、NPO など専門を特化する団体があり、国際親善奨学生も今はお金さえ出せば留学できますし、未来の夢で後継のプログラムはありますが廃止されました。私は寂しい思いがあります。奨学生にも 6 つの重点があり、今迄の音楽や芸術での留学は排除されました。留学生の OB や OG の学友会、全国組織でも問題になっていますが、ロータリーも変わらざるを得なくなっています。ではロータリーだけが魅力がなくなったのかと言うとそうではなく町並みも元気がなくなり街中もシャッターが多くなりました。有識者は車社会で郊外にと言いますが、私は街に魅力がなくなったと思います。以前、五所川原エルムの町の社長が「私達は研究している」と言っていました。魅力作りに一生懸命になっている。時代の趨勢で街中は努力をしていないと。耳が痛い話です。それと同じくロータリーの魅力は何なのか？その魅力を広めての増強ができると思います。その時代の流れを RI や財団もキャッチして広報に力を入れています。CLP を取り入れ広報と財団は一つの委員会と大きくし、4 大奉仕は奉仕委員会として一つにしています。ロータリーは努力していますが、CLP はクラブでは中々進みません。ロータリーの魅力、職業奉仕を一口でと言っても難しいですが先輩は金看板の職業奉仕を今迄死守してきました。職業を通じて社会に貢献するとはロータリーでなくても皆さんやっています。では深く突き詰めて、ロータリーはと言っているとマニアックなロータリアンとなってきます。現在は職業奉仕を考える時、

良い所だけ拾って訴えかけるのも良いのではと思います。良く原点に帰れといいますが、はじめはそうではありませんでした。1905 年、その頃は親睦です。取引をどう行うかと言う事位でした。そして 1907 年に出来たのは社会奉仕です。職業奉仕が実際市民権を得たのは 1915 年サンフランシスコの決議です。職業人を対象としたロータリー倫理訓です。手続要覧第 7 章で説明している、歴史的なことは 1989 年の職業宣言です。1915 年から改訂され今の形になっています。1915 年に倫理訓が出てきた事がすごい事だと思います。ロータリアンになった以上は是非、倫理訓を道徳訓として今の自分と重ねて読んで見て下さい。決議 23-34 は社会奉仕に関する声明です。このとおりにする必要はないが考える契機になります。手続要覧に載っています。

ロータリーは親睦があつての社会奉仕、職業奉仕で、親睦が好きで、青少年が楽しくて、とロータリーをやっている人もいます。私は国際奉仕が楽しくてロータリーをやっています。何か一つこれだけと思っていると人に言えます。私は大学生の時、留学がしたくて調べたら待遇が良いのがロータリーと豊田財団。豊田財団は知識を高める為の留学。ロータリーは親善大使。私は八戸 RC を通しロータリーに応募、当時第 254 地区秋田での試験でした。34、5 名が受け、内 5 名がもらえました。八戸市からは 5 人中 3 人でしたが、八戸の一人がニューヨークへ行き自転車事故で命を落としています。残念です。私にとってロータリーは留学の一つの手段でした。しかし私のホストカウンセラーはミスター・ロータリアンでした。普段は楽しい人ですが、ロータリーでは厳しい人でした。彼が話す時、皆さん神妙な顔で聞いていました。その方はロバートウォーカーさん。ロータリーの友今月号 14P に紹介されています。CLE 識字を一生懸命やっている人です。私がロータリアンになって一番喜んでくれた人です。そのご縁があり CLE の事を聞き、島村 G 時代その話しをしたら識字の事が地区の中でどんどん進んで行った経過があります。グローバル補助金で識字事業をタイでやった報告書が財団ニュースに載りました。今年はガバナーもタイへ行きましたが、識字も今年で締めくくります。最後に CLE はカリキュラムです。本をあげ、辞書をあげても読めなければ意味がありません。識字はライトハウス・プロジェクトで成功しましたが、最近はイマジナリーライブラリープロジェクトと言って乳幼児に図書を贈る運動が識字として行われています。しかし、私は恵まれない地域にカリキュラムとして出していかなければと思います。途上国でも、人道でも良いのですが、今も昔もバランス感覚が大事だと思います。